

## まとめと提言

### 保護者の悩みや思いに応えるPTA活動を展開するために

調査結果から、子供を取り巻く環境に不安を感じ、子育てに悩みを抱えながらも一緒に過ごす限られた時間を大切に、子供の将来に向けての成長を支援したい、という保護者の一生懸命な姿が見えました。

一人一人の会員、PTAがしっかりと自立し、お互いの強みや良さを生かしながら協働することで、悩みや思いに応える新たな活動を創造していくことができると考えます。

下記の提言を今後のPTA活動に役立てていただけたら幸いです。

- 1 インターネット社会の発展など、子供を取り巻く環境の変化に関心を持ちましょう。
- 2 手伝いや地域行事への参加など、家族や地域と関わる機会を促しましょう。
- 3 PTAは会員のニーズを把握し、参加しやすい事業の展開に努めましょう。
- 4 PTAは悩みを共有し学び合う場として多いに活用しましょう。
- 5 他のPTAや地域との交流を深め、連携・協力した事業の展開を試みましょう。

## 参 考

### 学びの窓口のご紹介

#### ● 家庭教育支援チーム

「家庭教育支援チーム」は子育てサポーターや子育て支援者、民生委員等の地域人材によって構成され、保護者に身近な地域で同じ目線で寄り添いながら相談に乗ったり、親同士が交流しながら“子育ての新たな気づき”を得られるような「親の学びの場」を提供したりします。宮城県内では、各市町で18の家庭教育支援チームが活動しています。

- <例>
- ・しろいし家庭教育支援チーム「ペアレントラン」
  - ・亘理町「ぶらんこ」
  - ・大崎市鹿島台家庭教育支援チーム「まあま」
  - ・石巻市「スマイルエンジェル」

詳しくは、宮城県教育庁生涯学習課または各市町村の教育委員会生涯学習担当課へお問い合わせください。

### 相談窓口のご紹介

子供の福祉に関する諸問題（健康、虐待、非行、不登校、暴力等）について悩みを一人で抱え込まないで、まず、お住まいの市町村役場の担当課へ相談してみてください。相談内容に応じて相談窓口を紹介していただけます。

発行：宮城県PTA連合会 〒983-0836 仙台市宮城野区幸町四丁目5-1 宮城県青年会館内  
電話 022(295)9581・9590 FAX 022(256)0425

E-mail: miyagi-pta@h4.dion.ne.jp URL: http://www.miyagi-pta.gr.jp/

企画・編集：宮城県PTA連合会 健全育成委員会



## 平成27年度 宮城県PTA連合会 健全育成委員会 「宮城の家庭教育に関する保護者の意識調査」報告書 <<ダイジェスト版>>

※各単位PTAで増刷してご活用ください。

### 目的・趣旨

昨今、子供のインターネット利用に関する問題が顕著となっています。宮城県PTA連合会においても平成26年度は「子供のインターネット利用に関する保護者の意識調査」を実施し、また本会に関連する各種研修会においてもほとんどがこの件に関するものとなっています。いずれもその帰結として言われているのは、基本的な生活習慣や規範意識を身に付けさせることにあり、つまりは、教育基本法第10条に規定された親が果たすべき「第一義的責任」にかかるものと理解することができます。

本アンケートは家庭を取り巻く環境の変化に伴い、家庭の教育力低下が指摘されている現状や、前述のインターネットメディア対策、父親の子育て参加、いじめ、といった現代的課題も踏まえ、宮城の家庭教育の状況を保護者の意識や実態から把握し、子供たちの健全育成の一助となることを目的として実施しました。

### 調査の対象

平成27年度宮城県PTA連合会所属の397単位PTAの中から抽出した10校のうち、小学校5年生（6校、411名対象、うち304名より回答）と中学校2年生（4校、402名対象、うち271名より回答）の保護者を対象に調査を行いました。回答率は70.7%。

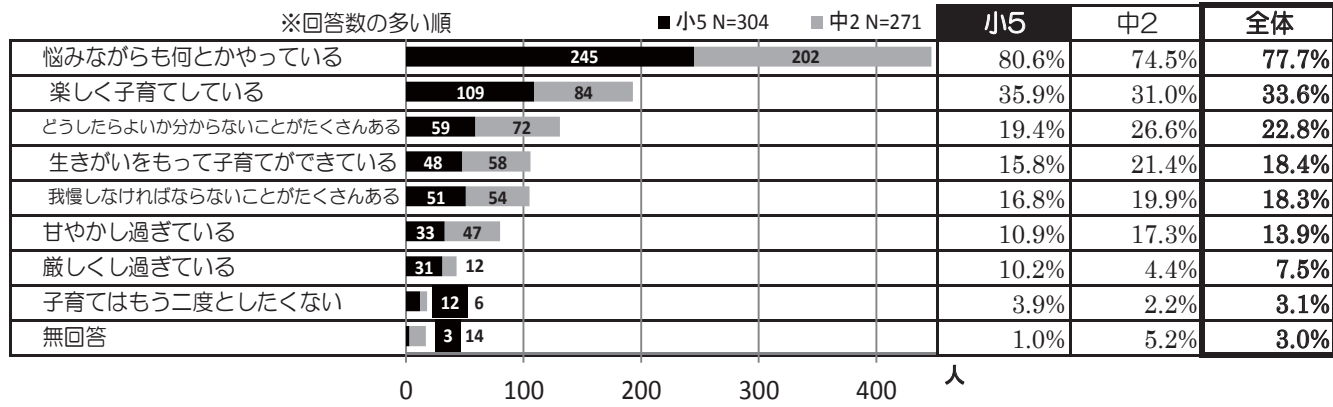
### 調査結果の概要

|   |   |
|---|---|
| 問1(続柄), 問2(年齢), 問3(子供の数)  | 続柄ではほとんどが母親で90%超。年齢は小5で30代47%、40代48%とほぼ同数。中2では40代68%、30代23%。子供の数は2人が最も多く小中とも約50%。   |
| 問4-1 あなたは、現在の子供を取り巻く環境について、総合的に見てどのように感じますか。(1つに○)  | 小中ともに「良い(どちらかと言えば良い)」と「良くない(どちらかと言えば良くない)」の割合はほぼ半々。   |
| 問4-2 問4-1において選択肢「1.良い」及び「2.どちらかと言えば良い」とお答えの方のみお答えください。なぜそのように感じますか。(あてはまるもの全てに○)            | 「学びや体験の機会・場がたくさんある」「子供を取り巻く人たちの関わりがある」の二つが50%以上。「次いで学校が子供に気を配り教育」が30%。  |
| 問4-3 問4-1で選択肢「3.どちらかと言えば良くない」及び「良くない」とお答えの方は、なぜそのように感じますか。(あてはまるもの全てに○)                     | 「物騒になり、子供の安全が脅かされている」「インターネットによる有害情報やネット犯罪の危機にさらされている」の二つが70%超。   |
| 問5 あなた自身の子育てについて、次のように思うことはありますか。(あてはまるもの全てに○)  | 小中ともに「悩みながらも何とかやっている」が圧倒的に多く全体で約78%。小5では80%以上が選択している。【●P2】  |
| 問6 あなた自身の子育てについて特に力を入れていることは何ですか。(3つまで選択)   | 小中ともに「悪いことをしたときは厳しく叱る」「ルールや決まりの大切さを教え守らせる」が小中ともに50%前後。次いで「良いことをしたときはしっかりとほめる」が40%弱。【●P2】  |
| 問7 また、今後力を入れたいと思うことは何ですか。(3つまで選択) ※問6と選択肢同一   | 小中とも40%が「将来の夢をかなえられるよう応援し励ます」を選択。次いで「家庭学習をさせる」「家事や仕事の手伝いをさせる」がともに約30%。【●P2】   |
| 問8-1 あなたは家庭での教育(しつけ等)について悩みや不安がありますか。(1つに○)   | 「多少ある」が小5で73%、中2で62%。「非常にある」と併せると「悩みがある」と答えた保護者の割合は小5で80%以上、中2で70%以上となった。   |
| 問8-2 問8-1において選択肢「1.非常にある」「2.多少ある」を選択した方のみお答えください。それはどのような悩みや不安ですか。(あてはまるもの全てに○)             | 「勉強や進学、将来の進路」「テレビ・ゲーム・ネット等、メディア」が特に多く小5で50%以上、中2で約60%。次いで「子供の性格や考え方、人との接し方」「非行や反抗期」「しつけや教育方針」が25%前後。                                    |
| 問8-3 悩みや不安をどのように解決していますか。(あてはまるもの全てに○)  | 「配偶者など家族」「友人や知人」など比較的身近にいる相手の割合が60%以上。次いで「親や年配者など」で約45%。  |
| 問9-1 「家庭の教育力(しつけ等)が低下しているのではないか」との意見を、あなたはどのように思いますか。(1つに○)                                 | 小中ともに約70%が「そう思うことがある」と回答。「非常にそう思う」を合わせると80%以上となった。一方で「全く思わない」はごく少数。   |
| 問9-2 問9-1において選択肢「1.非常にそう思う」「2.そう思うことがある」とお答えの方のみお答えください。家庭の教育力低下の理由は何だとお考えですか。(あてはまるもの全てに○) | 「テレビ、ゲーム、インターネットなどの影響(小中とも64%)」「過保護、甘やかせ過ぎや過干渉な親の増加(小5・55%、中2・59%)」が高い。以下「共働きなど親の仕事の多忙化(ともに約40%)」「しつけや教育に無関心な親の増加(小5・45%、中2・33%)」。【●P3】 |
| 問10 子供と一緒に過ごす時間は平均するとどれくらいですか。(平日、休日ごとに選択肢から回答)   | 平日では小5「3～5時間」が37%、「5時間以上」34%、中2「1～3時間」40%、「3～5時間」31%。休日では小5「5時間以上」82%、中2「5時間以上」52%、「3～5時間」25%   |
| 問11 平日、1日の中で子供と一緒に過ごす時間に行っていることは何ですか。(3つまで○)  | 「食事(ともに85%)」の割合が高い。次いで「テレビ視聴(ともに約60%)」「家族で団楽し話(約40%)」。【●P3】   |
| 問12 また、今後どのように過ごしたいと考えていますか。(3つまで○) ※問11と選択肢同一  | 「家族で団楽し話」が多く小5・46%、中2・51%。次いで「スポーツや散歩(小5・43%)」「食事を(中2・40%)」「家族共通の趣味(ともに約30%)」。【●P3】   |
| 問13 その他、家庭教育、子育てについて日頃感じていることがありましたら自由にお書きください。   | 小5・41件、中2・39件の回答あり。全文を「調査報告書」に記載。   |

※調査結果の詳細は各単位PTAに1冊ずつお送りしている「調査報告書」または宮城県PTA連合会ホームページをご覧ください。

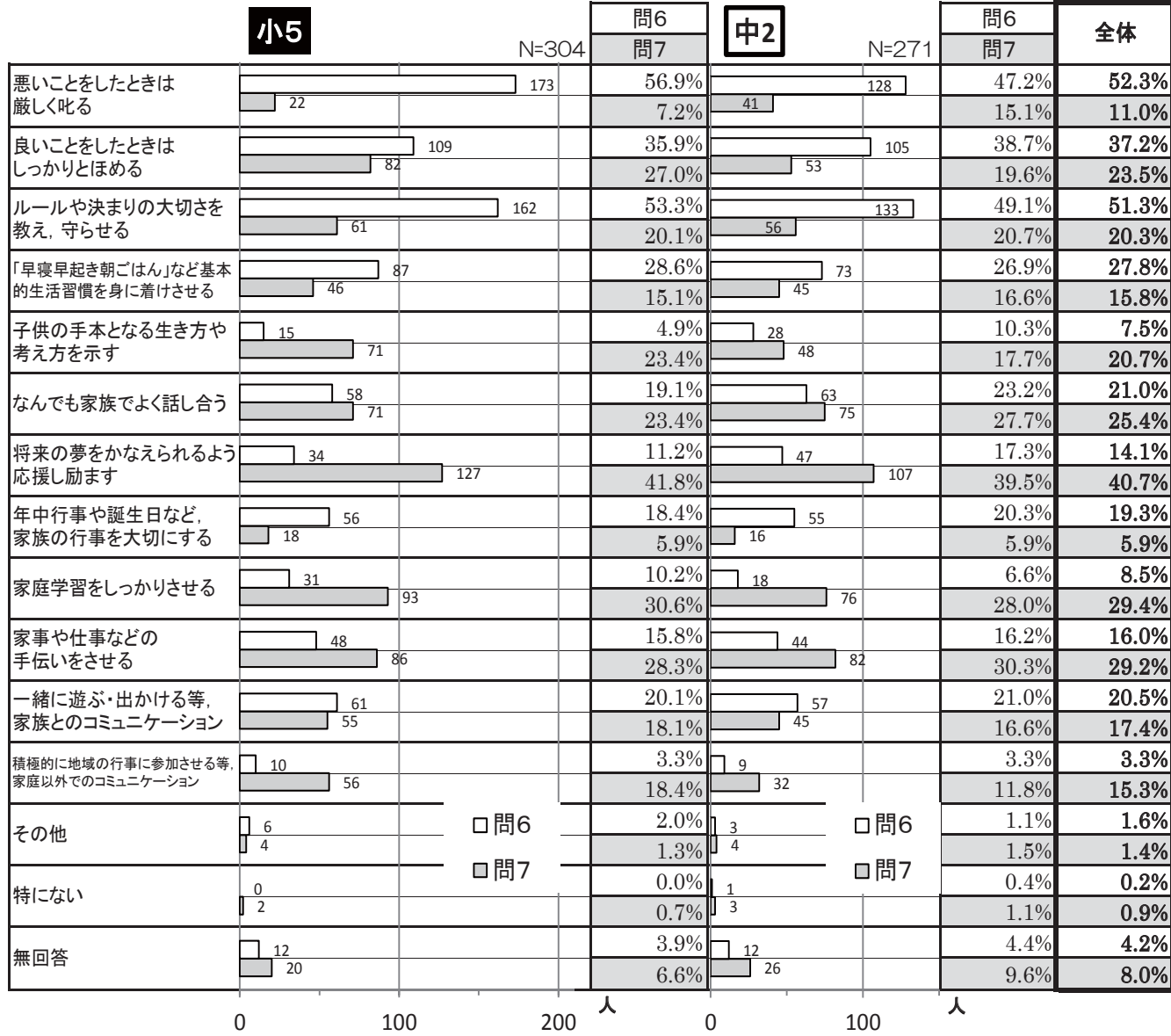
調査結果(抜粋)

問5 あなた自身の子育てについて、次のように思うことはありますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。



問6 あなた自身の子育てについて特に力を入れていることは何ですか。

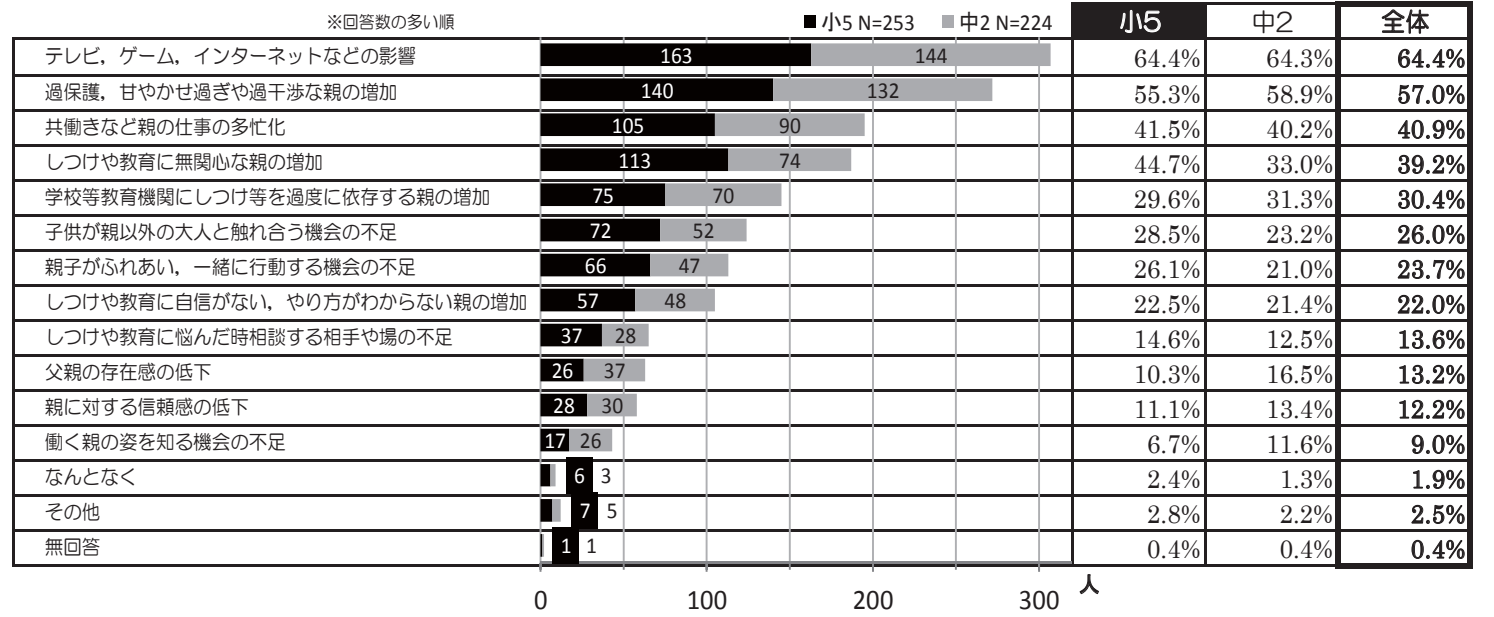
問7 また、今後力を入れたいと思うことは何ですか。



問6に多く、問7に少ない選択肢  
 「悪いことをしたときは厳しく叱る」  
 「ルールや決まりの大切さを教え、守らせる」  
 「良いことをしたときはしっかりとほめる」

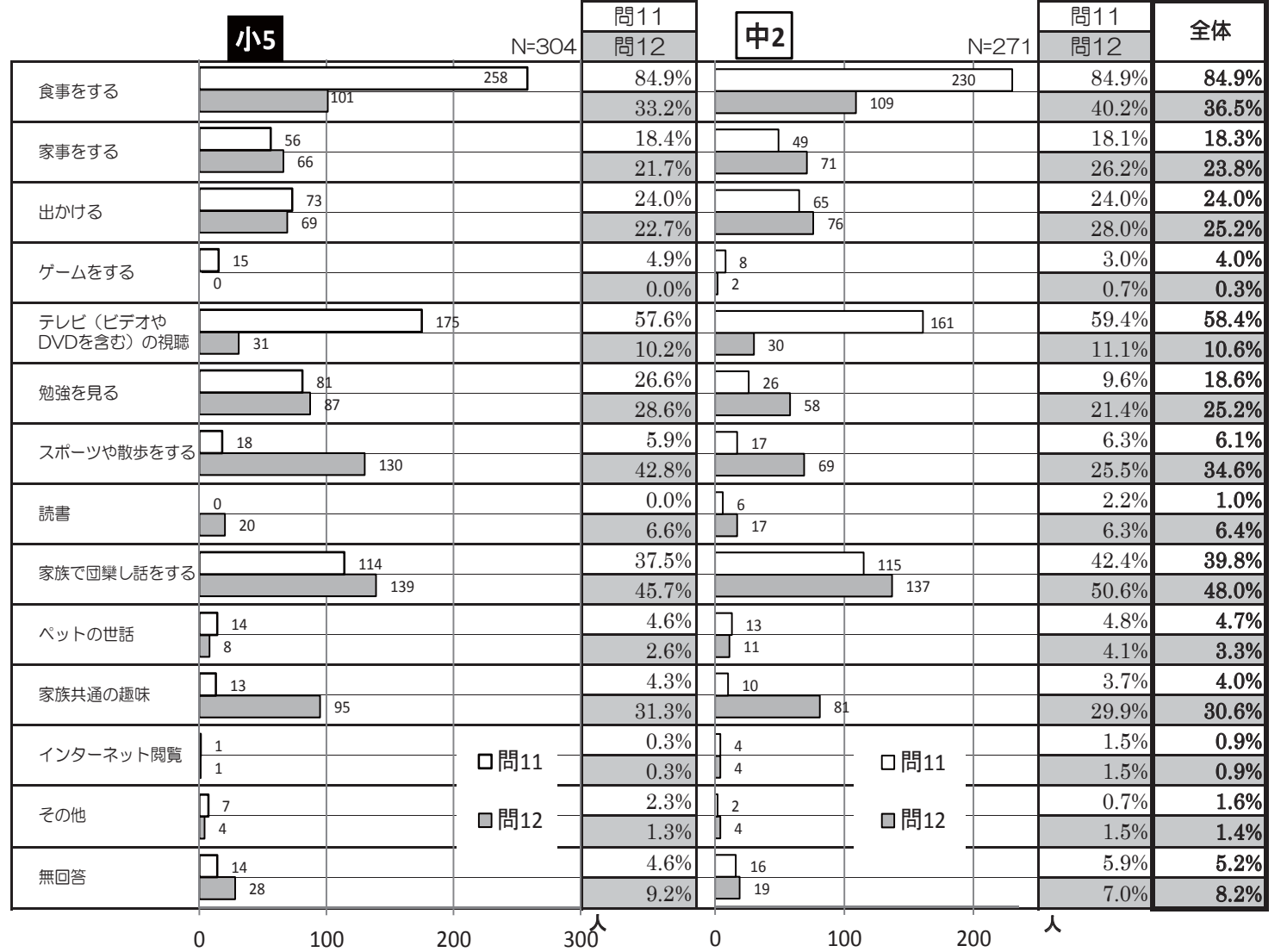
問7に多く、問6に少ない選択肢  
 「将来の夢をかなえられるよう応援励ます」  
 「家庭学習をしっかりとさせる」  
 「家事や仕事などの手伝いをさせる」

問9-2 問9-1において選択肢「1. 非常にそう思う」「2. そう思うことがある」とお答えの方のみお答えください。家庭の教育力低下の理由は何だとお考えですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。



問11 平日、1日の中で子供と一緒に過ごす時間に行っていることは何ですか。

問12 また、今後どのように過ごしたいと考えていますか。



問11に多く、問12に少ない選択肢  
 「食事をする」  
 「テレビ(ビデオやDVDを含む)の視聴」

問12に多く、問11に少ない選択肢  
 「スポーツや散歩をする」  
 「家族共通の趣味」